

# 広報 さかい

ほんとに地震が起きたら  
ちゃんと守れるかなあ、  
おじぢのルール。

大丈夫。家族みんなで  
いつも確認してるから。

## CONTENTS

続・あの目に学ぶ ..... 2  
～「減災」への一歩～

2012  
July

7

平成24年

No.76





【想定】大地震と大津波が三国を襲撃  
6月17日午前8時30分、日本海沖を震源とする震度7の地震が発生。住民が一時避難所への避難を開始した直後の8時33分、福井県沿岸に「大津波警報」が発令された。市はただちに災害対策本部を設置。津波危険区域などの住民に避難指示を発令した。  
午前9時に、三国町沿岸部に5メートルの津波が到達した。

## 徒歩で避難を体験する

海に面している坂井市。大きな地震が起きれば、津波がくることも想定されます。市では今年3月に、5メートルの津波を想定した『津波ハザードマップ』を作成。それを基に、避難時の初動体制や関係機関の連携を確認するための訓練を、三国町全域で行いました。三国北小学校下では、三国町区長会連合会を中心に広域避難所開設訓練も行われました。

河口を背に高台へ避難する参加者

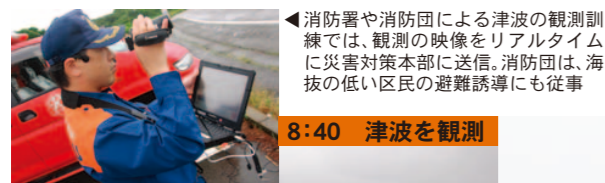
## 住民総参加で避難訓練

### 「逃げる」——津波を想定し6千人が高台へ人命優先の原則を訓練で体験——

市は6月17日(日)、三国町全域で避難訓練を行いました。あいにくの雨の中、大地震と大津波を想定した初めての訓練に、三国町内の住民約6000人が参加しました。訓練では、昨年度から2カ年計画で三国町に整

備中の防災行政無線や、今年3月に作成した『津波ハザードマップ』、三国町区長会連合会が中心となって作成した『広域避難所開設運営マニュアル』を活用。初期行動や連携、避難経路などを検証しました。

### 追跡



消防署や消防団による津波の観測訓練では、観測の映像をリアルタイムに災害対策本部に送信。消防団は、海抜の低い区民の避難誘導にも従事

8:40 津波を観測



防災行政無線で、住民に一時避難所への避難指示を伝達



8:33 災害対策本部を設置

▲三国総合支所に災害対策本部を設置。大津波警報を受けて、避難指示や津波観測員派遣指示を発令

8:33 現地対策本部も



▼災害対策本部からの指示をもとに住民や警察、消防など関係機関との情報伝達連携を確認

8:33 防災無線で周知



福井豪雨の記憶もまだ新しい(旧美山町)

福井地震で崩れた家屋と地割れした道

## 続・あの日に学ぶ ——『減災』への一歩——

福井地震による火災で焼け野原となった、丸岡町の市街地。一面のがれきが、東日本大震災被災地のそれと重なる

人の暮らしと自然は、切り離せないもの。私たちは古くから自然と向き合い、その恵みに感謝して生きてきました。

でも、自然は時に猛威を振るいます。地震、津波、台風、豪雨。ここ数年だけでも、さまざまな自然災害が日本列島を襲っています。

人の力で、自然災害を食い止めることはできません。でも、被害を少なくすることはできるのではないのでしょうか。3・11の震災以降、私たちの価値観は変わりました。今こそ一緒に考えませんか、これからの自然災害への向き合い方。今回のテーマは『減災』です。

### 坂井市は安全か——災害はいつか繰り返される

坂井市丸岡町末政。北陸自動車道をくぐる市道の脇にひっそりと建つ、小さな碑があります。昭和23年6月28日—福井平野を中心に3700人以上の犠牲者を出した福井地震。諸説あるものの、当時の基準をはるかに超えた「震度7」の激しい揺れは、ここを中心に起きたといわれています。

この地震を引き起こした福井地震断層を含む福井平野東縁断層帯(石川県加賀



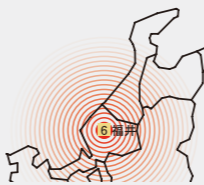
福井大地震震源地の碑(丸岡町末政)

### かつて本市を襲った3年間に3度の大地震

福井地震は、震源が極めて浅い直下型の内陸地震だったこと、福井平野が丸頭竜川沖積層で地盤が弱かったことから、平野部では家屋の全壊率は約60%。中でも坂井郡丸岡町、磯部村、春江町など、町村部での倒壊率は100%だった。さらに発生時刻が夕食の支度が始まる時間帯だったため、台所からの出火などにより、地震直後に1市20町村で火災が発生。消火用の水がなかったことなどから、鎮火するまでに約5日間を要し、福井市の中心部を中心に2407戸が焼失した。

さらに1カ月後、2日間にわたり豪雨に見舞われた。山間部で200ミリ、平野部で130ミリの雨が、地震で強度が弱まった堤防を決壊。2万8800戸の家屋が流失、浸水した。

福井市を中心に戦災、地震、水害と、3年の間に3度の大災害に遭うこととなった。



【福井地震】  
昭和23年6月28日16時13分、現坂井市丸岡町付近を震源に発生。死者・行方不明者は3,769人。



## 合宿通学では、避難所生活について学習



▲体験を話す千秋保健師(右)と熱心に聞く子どもたち

### 【Interview】話を聞いて感じたことは？

- 無くなって困るものは何かなあ、と考えたら、いつも自分のまわりにあるものばかりが浮かびました。(男子)
- 当たり前に思ったり、したりしていることは、当たり前じゃないんだ。私たちは幸せだと思いました。(女子)
- 避難所では何が一番困るかなあ、と考えました。食べ物も水も、家もなく、家族もバラバラの生活なんて、耐えられる自信がないです。でも、避難所の写真を見て、そこでの生活をうまくしていくために、みんなで助け合ったり、ルールを守ったりすることがとても大切なんだと思いました。(女子)
- 段ボールが、ベッドやトイレに利用できるからすごいと思いました。普段捨ててしまう段ボールでさえも、避難所では役に立つんだと思いました。それに段ボール一枚でも、とても暖かいことが分かりました。でも、簡易トイレは固くて痛かったです。(男子)

▼協力合せて段ボールで簡易トイレやベッドを組み立てる体験も



「僕らと同じ歳の子も避難生活してたんだけ」  
合宿通学は、家庭を離れて日常生活体験をしながら「生きる力」を身に付け、お互いの立場を理解し協力しあう心を育む教育プログラムです。春江小学校の合宿通学は、6月20日(水)〜23日(土)に春江中公民館で行われました。5年生44人が参加。合宿の初日、子どもたちは避難所生活について学習しました。

東日本大震災直後、県の派遣団として宮城県山元町に行つた千秋久美子保健師(健康長寿課)。先の見えないう避難所生活を送るたくさんの人の健康管理と心のケアがその任務でした。冬の長い東北。避難所となつた学校の体育館は冷え込み、インフルエンザなどが流行しました。ガスもない。電気もない。体育館に間仕切りはなく、医薬品も十分にありません。衛生が保たれているわけでもありません。

せん。家族や友人との別れが受け入れられず、孤独と絶望を抱え涙する人。一日中動かず、ますます体調を崩していく人。小さな子どもからお年寄りまで、隣りの人が誰とも分らない状況で共同生活を強いられる現実を、千秋保健師は、写真を交えながら話しました。真剣な表情で、話に耳を傾ける子どもたち。手にした写真をじっと見つめながら、それぞれ何を感じたのでしょうか。

## 避難所の生活を知る

被災を想定し、どう行動したらいいかを、子どものうちから考える習慣にしておくことが大切です。そのきっかけづくりは、生きる力を育む教育現場にありました。



坂井市 かわもと とし お 教育長 川元 利夫

**子どもたちに「生きる力」と「協力する心」を**  
子どもたちにとって、自分たちで計画を立てて仕事の役割分担を決めたり、それを行動に移したりすることは、並大抵ではありません。自ら動かなくても何とかなる生活に慣れているからです。合宿通学は、そんな利便社会にいる子どもが「自分で乗り越える力」を身に付けるきっかけになる場だと考えています。  
仲間と助け合う。ルールを守る。お世話してくれる人に感謝する。衝突しあい、話し合い、寝食をともしながら、子どもたちはいろんな「心」を学びます。合宿通学での避難所体験は、親元を離れた生活の中で究極の状況を想像し、周りの人を思いやり、自分がどう行動したらいいかを考える、とても有意義なものだったのでないでしょうか。  
これからも、折に触れて、災害を想定した学習をとり入れていけたらと思います。

9:10 広域避難所へ



▲広域避難所は、高台にある三国北小学校。学校までの長い坂道を、区でまとまって歩く参加者たち

9:00 一時避難所へ



▲一時避難所に集まった区ごとに人員点呼

8:35 区内で安否確認



▲全員が非常持ち出し袋を背負って参加した区も(温泉区)

9:00 防犯隊が巡回



▲避難後の区に異常がないかまなく巡回

9:45 避難所の受付



▲安全確認の連絡を受けて広域避難を開設。受け付けをした避難者から中へ

9:32 安全確認



▲安全確認班は、避難所開設が可能な状態か施設内を点検

9:30 避難所開設への指示



▲『広域避難所開設運営マニュアル』に基づき、避難所開設責任者が施設の安全確認を指示

10:00 住民避難完了



9:50 区ごとに避難所へ



▲避難後の生活スペースとなる三国北小学校体育館で腰を下ろす参加者。その数、実に855人

9:45 要援護者を支援



▲障がいのある人など要援護者も、地区の人の協力で無事に避難所へ



三国町区長会 こん どう ずむ 連合会 会長 近藤 奏 さん

**「避難は自ら」「避難後」は地域で地域にできることは万全に**  
比較的災害の少ない地域で、訓練に6千人もの参加があったことは、一人一人の危機感が高まっていることの現れだと思えます。実際に避難経路を歩いてみたことで、参加した皆さんも確認できたことが多くあったのではないのでしょうか。  
5年かけて作った三国町内小学校『広域避難所開設運営マニュアル』は今年度、三国中学校版を作成中。区や学校単位の訓練で活用できるように、ダイジェスト版を各校下に全戸配布する予定です。  
訓練では、人命最優先を掲げる中での課題も見えました。逃げるとき、逃げた後の要援護者支援の連携をどうするか。建物倒壊の場合は迂回して避難できても、津波の場合は時間に限られる。避難経路が寸断され、迂回したのでは間に合わないときどうするか。などの点を地域でいかにまとめるかが、今後の課題です。



対策 7

【木造住宅の耐震診断・改修費を助成】  
家具の転倒防止策はもちろん、住宅も耐震化を

市では、木造住宅の耐震診断や補強プランの作成を希望する人に、費用の一部を助成しています。  
対象となるのは、昭和56年5月31日以前に着工した在来工法または枠組壁工法による一戸建ての木造住宅。  
詳しくは、都市計画課まで。 問都市計画課☎50-3052

誰でもできるわが家の耐震診断  
(坂井市地震ハザードマップより)

1.建てた時期は?	1981年6月以降	1
	1981年6月以前	0
	よく分からない	0
2.被害にあったことは?	ない	1
	床下浸水や崖崩れなどがあった	0
	よく分からない	0
3.増築は?	していない(または建築確認の下に増築した)	1
	2回以上繰り返している	0
	よく分からない	0
4.補修や改修は?	傷みはない	1
	老朽化している	0
	よく分からない	0
5.平面の形は?	どちらかという長方形	1
	どちらかというLやTの形	0
	よく分からない	0
6.吹き抜けは?	一辺が4m以上のものはない	1
	一辺が4m以上のものがある	0
	よく分からない	0
7.上下の階の壁面は?	一致している(または平屋)	1
	ずれている	0
	よく分からない	0
8.壁の配置は?	1階外壁の四方全面に壁がある	1
	1階外壁のうち壁がない面がある	0
	よく分からない	0
9.屋根葺材と壁は?	軽い屋根葺材、または重い屋根葺材だが1階に壁が多い	1
	重い屋根葺材で、1階に壁が少ない	0
	よく分からない	0
10.基礎は?	鉄筋コンクリート布・ベタ・杭基礎	1
	その他の基礎	0
	よく分からない	0
1~10 合計	10	ひとまず安心です
	8~9	専門家に診てもらいましょう
	~7	早めに専門家の診断を!

対策 7

【ハザードマップを製作】  
『地震』『津波』『洪水・土砂』の場合の確認を

各ハザードマップをホームページに掲載しています。  
揺れやすさや家屋の全壊危険度(『地震』)、海拔(『津波』)、浸水危険地域(『洪水・土砂』)などを示しています。  
ぜひ、ご確認ください。 問安全対策課☎50-3525  
建設課☎50-3051



対策 4

【防災無線を整備】  
三国町に2カ年で60基  
緊急情報をいち早くお知らせ

市内で唯一未整備だった三国町に、防災行政無線を整備中です。23年度は、沿岸部と九頭竜川流域を中心に25基、今年度はその他の地域に35基を設置します。  
問安全対策課☎50-3525



気密性の高い家屋が増え、防災無線の音が屋内で聞こえにくい場合があります。チャイムやサイレンが鳴ったら、テレビの音量を下げたり、窓を開けたりして、放送内容に注意するようにしてください。

対策 5

【地域防災体制の充実をサポート】  
地域防災と共助の要  
自主防災組織の活動を支援

地域独自の自主防災組織の結成と活動を支援します。防災資機材を揃える費用を一部助成。地域防災訓練への協力や指導も行っています。  
問安全対策課☎50-3525

対策 6

【要援護者の救助体制を確立】  
絆から広がる安心  
地域の力で支え合う仕組み

介護が必要な人や障がいがある人、高齢者だけの世帯(要援護者)にとって、災害時の避難活動には地域の助け合いが不可欠です。市の災害時要援護者支援制度では、本人の同意のもと、あらかじめ災害時要援護者を登録。市や民生委員、消防・警察などと情報を共有することで、スムーズな支援協力体制を築いています。  
登録や制度に関する詳細は、社会福祉課まで。  
問社会福祉課☎50-3041



市では、寝たきりの高齢者や重い障がいのある人、一般の避難所で共同生活が困難な人が安心して避難生活ができるよう、民間の社会福祉施設の協力を得て、『福祉避難所』の整備を進めています。

市提携福祉避難所	三国	白楽荘、東尋坊ひまわりの丘
	丸岡	長寿園、長寿の郷、ディーバあかね、かすみが丘、更生寮、かすみが丘通動寮、ハーツ丸岡ハイム
	春江	ガーデンハイツ春江、プライムハイツ春江、ケアセンターゆり
	坂井	豊楽園、渦池野、坂井ケアセンター
	あわら	金津サンホーム

対策 2

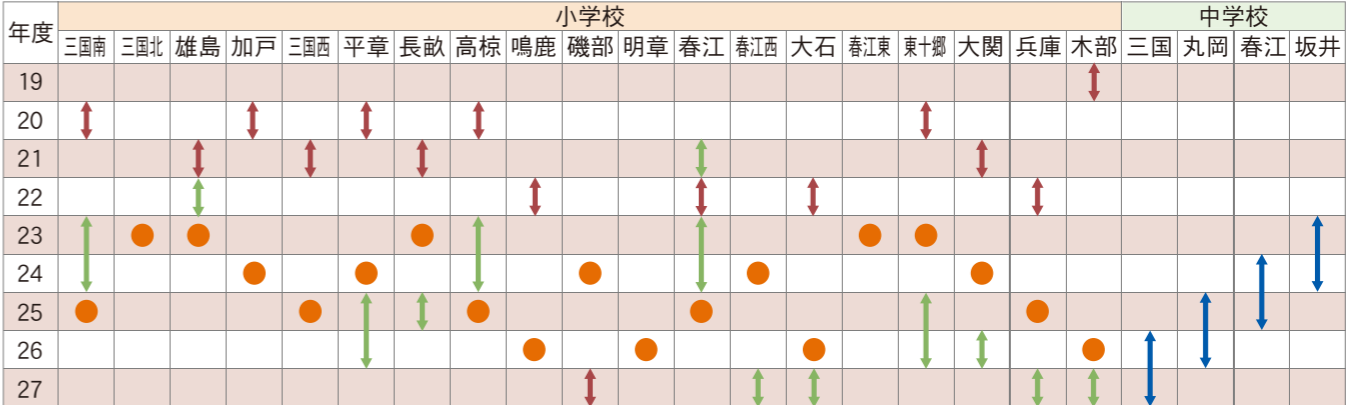
【防災教育を拡充】  
いざというときどう行動すべきか  
自分で考えられる子どもに

学校では、防災教育にも力を入れていきます。学校独自に『学校防災活動マニュアル』を整備。それに基づき、消防署と連携した避難訓練を年数回行っていきます。

また、東日本大震災を受けて文部科学省がマニュアル作成指針の修正を示したことから、市でも今年度、各校のマニュアルがそれぞれ実情にあっているか、機能性も含めて見直します。春江小学校をモデル校に、防災アドバイザーを講師に避難訓練を行いながらマニュアルを検証。それを基に、全校のマニュアルの精度を上げることを行っています。

いざというときに、「自分はどの行動すべきなのか」をきちんと考えられる子どもの育成に努めていきます。  
問学校教育課☎50-3161

学校の耐震化が着々と!



※耐震度の低いところを優先しています。丸岡南中学校など、すでに耐震基準を満たしている体育館や校舎は、耐震化計画に含んでいません

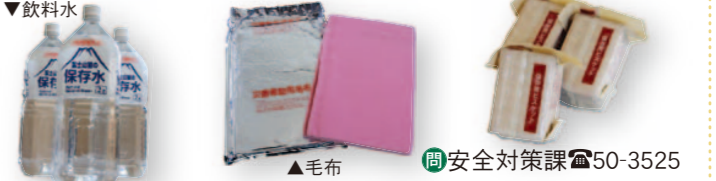
対策 3

【備蓄倉庫を各小学校に】 物資の提供協定も 公助までの空白の時間を生き延びる“命綱”



災害時に広域避難所となる小学校に、応急的に必要な物資を備えた倉庫を、学校の敷地内に整備中です。耐震工事などと合わせ、26年度までに市内全ての小学校に完備します(上表を参照)。

また、災害時の物資提供やライフライン復旧に関して31件の協定を結び、避難後の生活確保にも備えています。 ▼ビスケット



問安全対策課☎50-3525

予知に頼らず備える  
もはや自然災害は、起きても仕方がないもの。人の力で阻止することはできないものです。命と財産を守り、被害を最小限に食い止めるために、市では、災害対策以外にも、家庭や地域でできる備えも支援しています。  
減災の力ぎは「予知に頼らず備える心」です。





# 減災 への一歩

河川の氾濫だったら。土砂崩れだったら。夜中だったら。家族がバラバラだったら。想定外を想定して、どう逃げ、生き延びるかを、一人一人が考えておくことが大切です。自分の命を守ることは、社会全体の被災の最小化につながります。



▲家族の命を守るための行動を示した『わが家の災害時“どう動きま表”』



▲「私の役割は？」。いざというときの行動を確認する上杉家の皆さん

のうねの郷協あんしん部会長でもある上杉さんは4年前、浸水や土石流被害の危険性のあるエリアをはじめ、各地区の防災倉庫や一次避難所、消火栓の位置などを表示した『のうね地区あんしんマップ』を作成し、全戸配布。防災訓練や防犯パトロール体制を強化するなど、長畝地区のきめ細やかな安全安心活動をリードしています。



◀「常にみんなの目につく冷蔵庫にも、縮小版をはっています」と、朱里ちゃん。「学校にいるときに災害が起こったら、まずは学校の指示で動く、ということも、家族で確認しています」

「わが家独自のルールを「訓練」で確認」

「地震だ。強いぞ」。おじいちゃんの突然の大声に、孫娘の千里ちゃんはサッとテーブルの下にもぐります。「揺れが止まったぞ」「みんな無事か」との声に、千里ちゃんはテーブルの下からひよっこり顔をのぞかせ、「せんちゃん、ここにいまーす」と大きな声で返事をします。おじいちゃんこと上杉秋良さん(丸岡町城北2丁目)

のお宅では、突然、避難訓練のごっこが始まります。上杉さんは、のうねの郷づくり推進協議会の副会長兼あんしん部会長です。

不測の事態が起きたとき、地域はもちろん、まず自分や家族の命をいかに守るか。市社会福祉協議会福祉委員の幹事も務める上杉さんは、災害時要援護者マップの作成を通し、緊急時のルールを作っておく大切さを痛感。それをヒントに、昨年12月、

家族全員の命を守るためのルールを作りました。その名も『わが家の災害時“どう動きま表”』。夜(午後10時～午前6時)、早朝(午前6～8時)、日中(午前8時～午後5時)、夕方(午後5～10時)の時間帯別に、家族6人それぞれの「準備物」と「行動」を、家族全員の話し合いで決め、書き込んであります。

例えば、夜ならこうです。上杉さんは、非常用袋を

持ち出し、避難場所の公園の安全を確認する

- ・おばあちゃん(直子さん)は、懐中電灯と火元を確認する
- ・お父さん(洋和さん)は、毛布や衣類を持ち出す
- ・お母さん(典子さん)は、子どもたちの安否を確認する
- ・朱里ちゃんは、衣類を持ち出し、両親を確認する
- ・千里ちゃんは、大声で両親を呼ぶ

災害のとき、行動の基軸になるものは何なのか。

上杉さんは「一番小さいけれど最も大切な家族を絶対に守ること。家族一人一人が、必ず自分の命を守る」と、きっぱり。「地域で助けあう『共助』は、『自助』—自分の命を自分で守ることができてこそ初めて成り立つものですかね」。上杉さんは、そう話してくれました。

大人も子どもも、不測の事態が起こったとき自分ができる行動を分かっていること。ルールを守ること。

普段からのこうした心掛けが、非常時に意識しなくても即座に行動できることにつながります。大切な命を守るための家族のルールを、ぜひ全員で話し合い、確認しておいてください。生き延びるための砦は、私たち自身、そして家庭の中にあるのです。



坂井市長 坂本 憲男

一つ一つの積み重ねが命を守る生き抜く使命感と危機意識市全体で共有を

## ■災害に向き合う ～あらゆる備えを日常に～

今 回市が行った地震・津波避難訓練には、地域で定められた場所への避難と、広域避難所の開設という2つの大きな目標がありました。

災害が起きたとき、学校が皆さんの広域避難所になります。避難を実体験しておくことはもちろん、建物がどんな配置になっているか、備蓄物資がどこにどれだけあるかなど、皆さんが見て知っておく必要があります。いざというとき迷わないよう、地域の実情にあった行動や連携の仕方を、日常的に確認し合っていくことが大切だと思っています。

道路や施設に、正確な海拔や避難経路の表示をするなど、市民はもちろん観光客にも分かりやすい案内誘導が必要といった提案もあがっています。

今回の訓練で見えた課題は、全市民の安心につなげるためにも、早急に検証や改善を行っていきます。

## ■市全体で心の連携を ～まちは人・人はまち～

私 たちは、地震大国に住んでいます。いつ、どこで起きるか分からないのが災害です。どんなに綿密な計画や組織、十分な設備も、「絶対」を超える猛威への防ぎよ策には及びません。

それでも生き抜くために、今あらためて皆さんにお願いしたいのは、自分の命は自分で守るという意志を持つということ。そして、その意志を「誰か一人」「どこか一カ所」だけではなく、学校や職場・地域など社会全体で共有し、一つにすることです。

「危険な箇所を知っておこう」「家族で避難のルールを決めておこう」「地域の訓練に参加しよう」。小さな一つ一つの意識と行動の積み重ねが、皆さんの命を守ります。それがひいては、まち全体を災害から守ることになるのだと思うのです。





▲そば、刺し身、てんぷらなど越前三国あきない処が腕によりをかけた料理を楽しむ参加者ら

## 三国を知ってまた来てね 五感で本物体験講座

6月19日(火)

三国の伝統文化、食を味わう企画「三国で本物体験講座」が三国湊座で開かれました。講座には市内外から34人が参加。ピール講座、初香会による三国節などの演奏、三国のおいしいものを集めた食事会で三国を堪能しました。料理は町内12店でつくる越前三国あきない処の自慢の品。洗練された味に、参加者からは笑みがこぼれていました。

## 理科の先生はお肉屋さん 消化器官を腸リアルに

6月18日(月)

長畝小学校の6年生63人が、「消化器官を学ぶ」と題して、実際に牛の内臓を使った授業を行いました。理科と食育を兼ねた授業では、食肉加工販売会社「カワグチ」の高倉章さんが来校。牛の消化器官や飼育、命の大切さについて話をしました。生徒らは内臓を触るなどしながら消化器官の理解を深めるとともに、命への感謝を学びました。



▲実物に触ることで、より理解を深めることができる。高倉さんから詳しく説明を受ける生徒ら



▲トレーニング器具を使っでの自転車体験。負荷を強めていくとペダルが漕げないほどの重さに

## 丸岡中で交通安全教室 競輪選手が熱血指導

6月15日(金)

中学生に多い自転車の事故に注意を呼びかけるため、競輪選手でスマートサイクル広報大使の野原哲也さんが丸岡中学校で交通安全教室を行いました。同校卒業生の北川紋部さんら福井県の競輪選手4人も訪れ、217人の生徒の前で講演。事故に合わないためのルールやヘルメットの重要性の話をする、生徒らは熱心に聞き入っていました。

## 城下町を爽快に快走 自分との戦いに挑む

6月3日(日)

丸岡の城下町を舞台に、第7回坂井市古城マラソンを行いました。元オリンピック男子マラソン代表の中山竹通さんをゲストランナーに迎え、過去最多の3,639人が参加。ハーフの部から2kmの部までの各部で、参加者たちは健脚を競い合いました。沿道には多くの応援が駆けつけ、自分の限界に挑戦するランナーに温かい声援を送っていました。



▲丸岡城が見守る中、号砲とともにスタートしていくランナーたち

▶「記録じゃない！記憶だ!!!」熱い思いを足に秘め激走する選手



▲ファミリーの部では親子で仲良く手をつないで走る姿も

◀ やっと折り返し地点。ここからラストパート



▲林の中に入り、精力的に清掃活動をする木下鉄工の従業員ら

## 地域とともに歩む 木下鉄工が清掃活動

6月1日(金)

環境保持の実践として、木下鉄工株式会社(丸岡町長崎)の従業員ら80人が、丸岡町川上で清掃活動を行いました。同社はH21年に環境ISOを取得。その頃から従業員の環境に対する意識が高まり、自社周辺以外の清掃活動が提案されました。半日かけた清掃で林道脇や河川敷のごみが集められ、同地区はきれいな姿を取り戻していました。

## たかとの郷づくり協議会(平成20年2月23日発足) ふるさとを知り、愛されるまちづくり

進めています！  
協働のまちづくり **8**



かわはた しげる  
川端 繁 会長  
(丸岡町末政)

まちづくりの活動を通じてその歴史や魅力を知り、また興味を持って活動に取り組むことができる、そんな「地元愛」が強くなるサイクルを今後作っていきたくと考えています。

協議会で種子から育てた花壇や街路樹下の花が坂井市花壇コンクールで最優秀賞に輝くなど、4年間の活動が実を結びつつあることを実感しています。

■鷹取山をシンボルに

協議会の名前の由来である鷹取山は、遠足などで多くの人に親しまれてきました。今後多くの人に訪れてもらおうと、3年計画で山道を整備。案内板やベンチを設置し、急斜面には階段を手作りするなど、安全に登山できるようにしました。協議会で企画した山登りには市外からも多くの参加があるなど、地域の象徴としての価値の高まりを感じています。



▲材料を手で運び、手作りで整備した登山道

■まずは地元をよく知る

この地区に継体大王の母・振媛の郷里があることはご存知でしょうか。これは若い人を始め、地元住民の間でもそれほど知られていません。まちづくりの活動を進めていく上で、区長や子ども見守り隊、PTAを始め地区住民が参加する各団体との連携を重要視しています。まちづくりの活動は、その「まち」全てで作られていくことが大切だと考えています。



▶ウオークラリーでまちの「宝」を再発見

▲園児らの発表など、多くの人が参加する夏祭り

まちの話題が満載の「フォーカス」は、市のホームページ(☑http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/)からもご覧いただけます。ホームページでは「ホット」な話題を随時公開。また、上記以外の話題も紹介しています。

## 健康づくりも楽しんで 老人クラブが町中散策

6月13日(水)

健康増進と交流を図るために、坂井市老人クラブ連合会が健康ウォーキングを開催しました。市内の会員やボランティアなど約140人が参加。初夏の日差しの中、三国町内を散策しました。山車の格納庫や港町の面影が残る町並み、三国神社などがコースに盛り込まれ、参加者はいろいろな話をしながら、楽しく健康づくりに取り組んでいました。



▲三国祭を盛り上げる山車の格納庫に目を向ける参加者ら



▲「ここ入れ忘れてるよ!」みんなで確認しながら種を植えていく園児

## おいしい枝豆できるかな 園児とシルバーが共同作業

6月14日(木)

るんぴに保育園の5歳児20人が、シルバー会員と枝豆の植え付け体験を行いました。自然のリサイクルを学び農作業の体験ができるこの行事は、昨年からは坂井市シルバー人材センターが開催。園児らは説明を聞いた後、一つ一つ丁寧に種を植えていきました。枝豆の植え付けが終わると、全員でプランターにヒマワリの種も植えていきました。



▲木の間を潜り抜けるような妙技を連続しゴールを狙う。世界レベルの高度な技を見せてくれたウィル選手

## ディスクを操り頂点へ 県内初の公式戦が開催

6月10日(日)

県内初のディスクゴルフトーナメント公式戦が坂井市海浜自然公園で開かれました。世界ランク2位のウィル・シュステリック選手(アメリカ)などプロ38人が初代王座を目指し熱戦を展開。2日間を通してアマ30人も参加し、コース攻略を楽しみました。ウィル選手は100m級のコースで2度のエース(ホールインワン)を記録するなど、世界の技を披露しました。





▲演技中のその表情は、思わず見とれるほどおもむきに溢れる

## 吟詩の情景を堂々と 舞姫が魅せる伝統の美

**詩**に込められた情景と、それを舞う自分の想い。吟舞を見る全ての人にその世界を伝えるため、詩に入り込んで演技を磨いていく。それが「春江東公民館子ども吟舞教室」だ。

同教室は、小学生が学校で吟舞を演じるために、宮田喜聖さんに指導を仰いだことをきっかけに2005年に発足。伝統的な踊り、姿勢、そして魅力を後世に伝えていく。

小学生の頃から教室に通う宮田一未さん（春江中1年）と山口絵理奈さん（川西中2年）が、「みんなの前で踊ることが何よりも楽しい。練習で覚えた舞いは、詩を聞けば勝手に体が動いてくれる」と話すのは、吟舞が好きな何よりの証拠だ。全国大会の中部予選で、初出場にも関わらず2位と躍進した杉本華織さん（専門学生）は、同教室の最初の生徒で先生のサポートもこなす。「後輩を教えて、踊

りがうまくなっていくと自分のことのように嬉しい。もっともっと吟舞を広めていきたい」と語る笑顔は輝きに満ちている。

温かい指導が特長の宮田喜聖さんは、「目線、姿勢、表情など、吟舞に大切なことを子どもたちは素直に吸収してくれる。うまいだけ



▲扇子の持ち方、足運びなど丁寧な指導が特長の当教室



▲過去に大会で踊った曲は、久しぶりでも息のそろう演技。普段からの真剣な練習のたまもの

でなく、その想いを表現できる人になってほしい」と、吟舞を通して豊かな人間性を育んでいる。

伝える技術は、伝えたい気持ちがあつて初めて生きもの。想いを詩に、詩を舞いに―受け継がれてきた伝統に自分を重ね、仲間たちは今日も舞い続ける。

### 春江東公民館子ども吟舞教室



メンバー 7人  
代表 宮田 喜聖さん（春江町境元町）  
指導者 1人  
コメント

私たちと一緒に、吟舞の体験しませんか。見学だけでもOKです。吟舞の楽しさを肌で感じて、やりたいと思ったらいつでも参加をお待ちしています。

「ふれんず」は坂井チャンネルでもご覧いただけます！  
今回の内容は、7/15（日）～8/14（火）まで放送します。  
お楽しみに！ ☎秘書広報課☎50-3012



▲網を使って水の中の生き物を捕まえて観察する生徒ら

### 目を向ければすぐそこに 近くの池で自然を観察

6月27日（水）

環境教育学習の一環として、雄島小学校の4年生46人が安島地区で自然観察会を行いました。子どもたちが虫取りなどで自然と触れ合う機会が少なくなっていることを受け、陣ヶ岡丘陵地域生物多様性保全協議会が提案。自然の動植物を実際に観察することで、身近にある自然の素晴らしさを体感し、生態系の仕組みや保護の重要性を学んでいきました。



▲願いを込め、「未来への絆」に灯りをともしていく来場者たち

### 色とりどりのユリの花 見て咲き誇る笑顔の花

6月1日（金）～30日（土）

ユリが満開になる時期に合わせて行われるゆりフェスタ2012が、ゆりの里公園で行われました。期間中の土日にはイベントが行われ、「ありがとう笑顔フェスティバル」と題した最終日は、多くの見物客でにぎわいました。一面に咲くユリはもちろん、大道芸や緑日などでお出迎え。心の灯りコンサートやページェントも行われ、観客を楽しませていました。

### E COと知って思わず笑顔 楽しくできるエコ活動

6月24日（日）

地球環境に優しいエコ活動に理解を深めてもらおうと、ハートピア春江でライトダウンイベントを開催しました。会場では、環境クイズを散りばめた迷路やエコキャンドル作り、自転車での発電体験などに多くの来場者が参加。最後には市民コーラスグループR.S.C.による音楽会が企画され、楽しみながら、身近にできるエコ活動を学んでいきました。



▲うまく発電できればレコードから懐かしの曲が、自転車をこいで電気を作る参加者

### 快適な学習環境づくり 教室に扇風機を設置

6月29日（金）

子どもたちを熱中症から守ろうと、市内全ての小・中学校と幼稚園の教室に扇風機を設置しました。年々激しくなる暑さで夏場は教室が高温になることが予想されるため、市では夏休み前の設置を進めていました。授業中、早速2台の扇風機を稼働させた東十郷小学校1年1組の教室では、児童たちが「風、うれしい」と満面の笑みを見せていました。



▲各教室に2台ずつ設置。涼しくなった教室で勉強に励む子どもたち

まちの話題をお届けします。



▲真剣な表情でそばの状態を確認。手際よくそばを打っていく参加者

### そばにける熱い気持ち 段位を目指して演技

6月23日（土）

丸岡町素人そば打ち段位認定会が、城のまち会館で開催されました。そばを愛する人たちが市内外から挑戦。初段から2段まで計18人が参加しました。競技審査は、そばの打ち方や出来はもちろん、その姿勢や後始末に至るまで総合的に判断。独特の緊張感が漂う中、参加者は練習の成果を発揮し、そばに対する熱い気持ちを見事に表現していました。



▲本番での流れやテントの設置場所などを確認していく視察団のメンバーら

### 福井国体の視察が始まる 開催に向け準備が着々と

6月28日（木）

2018年に福井県で開催される第73回国民体育大会の中央競技団体正規視察が行われました。坂井市で行われる競技はサッカーとバレーボール。今回は、日本サッカー協会がテクノポート福井などの会場予定地を訪れ、担当者から利用計画の説明を受けました。今後は、視察団からの改善点や指摘事項を踏まえ、開催までの準備を進めていきます。

まちの話題が満載の「フォーカス」は、市のホームページ（☎http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/）からもご覧いただけます。ホームページでは「ホット」な話題を随時公開。また、上記以外の話題も紹介しています。



市民の皆さんの生活に直結する制度やイベントを紹介するコーナーです。

トピックス

まちの話題をお届けします。

地域住民が登山道整備  
県知事から表彰状

6月19日(火)

たかとの郷づくり協議会が、3年計画の特色ある活動事業で行った鷹取山登山道の整備が評価され、福井県美しいふるさとづくり功労賞を受賞。安全で親しみやすい山に、と案内板やベンチの設置、階段作りなどの整備が進み、子どもや初心者にもやさしい登山道になりました。



▲福井県美しいふるさとづくり「森づくり部門」受賞

高齢者福祉のサポートを  
中野さんがアルゼンチンへ

6月20日(水)

JICAの日系社会青年ボランティアとして、2年間アルゼンチンに派遣される中野慶子さん(坂井町)が、市長を訪問し抱負を語りました。中野さんは、現地の高齢者が心身ともに楽しく生活できるよう、ソーシャルワーカーとして支援活動などを行う予定です。



▲活動の意気込みだけでなく、現地の風土や食生活などについても話をする中野さん(左)と市長

ポリオ予防接種が変わります  
9月から不活化ポリオワクチンを導入

●問い合わせ 健康長寿課 ☎50-3067

■ご注意ください

	～8月31日	9月1日～
実施法	生ワクチン	不活化ワクチン
	集団接種	指定医療機関で個別に接種
	経口接種	皮下注射
接種回数	2回	生ポリオは未接種 ⇒初回3回+翌年に追加1回 生ポリオを1回接種済み ⇒初回2回+翌年に追加1回 生ポリオを2回接種済み ⇒追加接種は不要です
	標準的な接種	生後3カ月～18カ月 初回：生後3カ月～12カ月 追加：初回接種終了後、12～18カ月の期間をあけて接種(7歳半までに完了)

■生ワクチン集団接種(～8月31日・各保健センター)  
9月以降は、集団接種はありません。

	三国	丸岡	坂井
7月		20日(金)	
8月	29日(水)		21日(火)*

※市健康カレンダーには掲載されていませんが、接種を行います

詳しくは、厚生労働省のホームページで。 [厚生労働省](#) [ポリオ](#) [検索](#)

ポ

リオ(小児マヒ)の予防接種は9月以降、生ワクチン(経口)から不活化ワクチン(注射)に切り替わります。



市議会6月定例会  
一般会計2,149万円などを補正

●問い合わせ 議会事務局 ☎50-3001

市

議会定例会が6月8日(金)から28日(木)まで開かれ、一般会計補正予算など15議案、議員発議1件を可決しました。また、23年度一般会計継続費繰越計算書など4件の報告を受理したほか、公平委員会委員の選任について同意、人権擁護委員候補者の推薦について答申し、陳情1件を趣旨採択しました。

主な補正予算  
▽ゆあぽくと管理運営事業 544万円  
▽小・中学校管理事業 656万円

6月補正予算 ( )内は補正後の額 千円以下は四捨五入	
一般会計	2,149万円 (331億2,149万円)
特別会計	-1万円 (94億2,070万円)
企業会計	-1万円 (105億8,065万円)
合計	2,149万円 (531億2,284万円)

▽坂井市税条例の一部を改正する条例について  
▽春江中学校東校舎・南校舎耐震改修工事請負契約の締結について  
▽坂井図書館新築工事(建築請負契約)の締結について

本会議は傍聴できません  
本会議は、どなたでも傍聴することができません。議場での傍聴を希望する人は、本会議当日(休会日を除く)に議会事務局に申し出てください。定員は20人(先着)です。  
また、本会議当日(休会日を除く)は、庁舎内でのモニター放送も行っています。  
※傍聴やモニター放送に関する詳細は、議会事務局まで  
一般質問はCATVで放映  
議案の提案理由説明と一般質問は、坂井チャンネル(デジタル092ch)で録画放送しています。  
放送時間などは、市ホームページの坂井チャンネル番組案内をご覧ください。



平成24年度  
市職員採用候補者後期試験を行います

●問い合わせ 職員課 ☎50-3011

後

期(短大・高校卒業程度および資格専門職)

の職員採用試験を行います。  
一次試験  
とき 9月16日(日)  
ところ 福井工業大学  
二次試験  
とき 11月上旬(予定)  
※具体的な日程などは、一次試験合格者に通知  
申込方法  
申込用紙は、7月19日(木)から職員課で交付(平日のみ)。郵便請求の場合は、封筒の表に『職員採用試験申込用紙請求』と朱書きし、1200円分の切手を同封してください。

持参	7月25日(水)～8月15日(水) 平日8時30分～17時15分
郵送	8月15日(水)の当日消印有効(書留郵便で提出) ※7月25日(水)以降、受け付け ※8月13日(月)以降は、速達書留で提出
インターネット	「ふくe-ネット」の電子申請を利用して受け付け ※7月25日(水)～8月15日(水)の17時15分までに申請 ※8月15日(水)の17時15分までに正常受信したものに限り
申込先	〒919-0592 坂井市坂井町下新庄1-1 職員課

試験職種	採用予定	受験資格
事務士	2人	平成3年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人
土木	1人	
保育士	12人	昭和57年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人で、保育士資格かつ幼稚園教諭免許を有する人、または平成25年3月31日までに資格および免許取得見込みの人
社会福祉士	1人	昭和57年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人で、社会福祉士の資格を有する人、または平成25年3月31日までに資格取得見込みの人
保健師	1人	昭和57年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人で、保健師の資格を有する人、または平成25年3月31日までに資格取得見込みの人

託児サービスもあります  
「女性のための健診」を8月2日(木)に実施

●問い合わせ 健康長寿課 ☎50-3067

とき	8月2日(木)	ところ	ユリウム春江
受付	13:00～14:30	基本健診・特定健診、肺がん検診(胸部X線)、大腸がん検診	
	13:15～14:20		

■基本健診と特定健診

基本健診は、20～39歳の人と後期高齢者医療制度に加入する人が受けられます。特定健診は、国民健康保険に加入する40～74歳の人を受けられます。40～74歳の国民健康保険以外の方は、ご加入の健康保険組合にお問い合わせください。

■がん検診(健康保険の種類に関係なく受けられます)

子宮がん・大腸がん・肺がん検診は20歳以上の人が、乳がんは40歳以上の人が受けられます。※乳がん・子宮がんは、2年に1回の受診となっています

女

性限定で、託児サービス(要予約)もある健診を行います。医師以外のスタッフも女性です。ご自身の健康管理に、ぜひ有効活用してください。





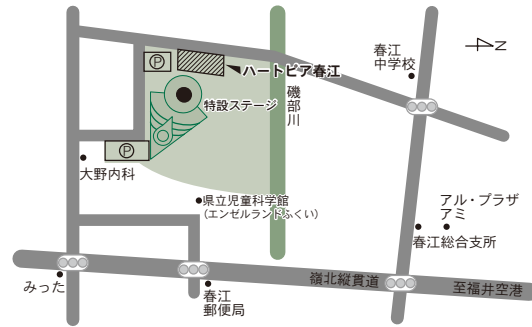
**7月21日(土)・22日(日)は春江の夏祭りに行こう  
第8回はるえイッチョライでんすけ祭り**

● 問い合わせ (春江) 地域振興課 ☎51-9401

**今** 年は、 $\infty$ (無限) 大・夢源く夢の源くをテーマに開催します。食や踊り、太鼓などを初めて覚えた時の楽しさや初心を思い出す夢の源を創っていきます。巨大特設ステージ上の躍動感あふれるパフォーマンスやご当地グルメなど見どころ満載の真夏の祭典です。皆さんお誘い合わせの上、ぜひ会場にお越しください。

**はるえイッチョライでんすけ祭り**

とき 7月21日(土)・22日(日) 11時～21時30分  
ところ ハートピア春江 噴水広場  
内容 21日(土) マレットゴルフ大会、ラリーワールドクイズ  
ステージショー(太鼓、チアリーディングなど)  
福井農林高校郷土芸能部による太鼓  
民謡総踊り(はるえでんすけ、はるえさん音頭など)  
22日(日) YOSAKOIイッチョライ、保育園児演舞など  
※こども水遊びゾーンや食彩テント村(富士宮やきそば、醬油カツ丼、越前坂井辛み蕎麦など)は両日開催



祭りの内容やお問い合わせなど詳しくは、はるえイッチョライでんすけ祭り実行委員会(鰐淵 ☎516360)まで。

**情報公開・個人情報保護制度**

● 問い合わせ 総務課 ☎50-3010

**情**

報公開・個人情報保護制度の平成23年度の運用状況をお知らせします。情報公開制度については、全部を開示したものが6件(開示請求6件)でした。開示請求以外でも、予算書などの閲覧や行政資料の提供依頼などに応じました。今後も多くの情報を積極的に公開し、開かれた市政の実現を目指します。

**農業委員30人が決まる**

● 問い合わせ 市選挙管理委員会 ☎50-3015  
市農業委員会 ☎50-3151

**任**

期満了に伴う市農業委員選挙が7月1日(日)に告示され、無投票で次のとおり当選が決まりました。任期は3年。(敬称略・届出順)

選挙区	氏名	選挙区	氏名
第3選挙区 (春江)	末政 勇治	第1選挙区 (三国)	山形 敏博
	笠松 正喜		竹内 幸雄
	東山 幸男		小角 達美
	矢野 正		高橋 誠行
	長谷川 信		西尾 貢
	西端 善己		藤田 一元
第4選挙区 (坂井)	平田 和義	第2選挙区 (丸岡)	篤田 雅男
	陶山 利榮		吉田 清憲
	飛田 俊朗		山田 源則
	五十嵐 治美		小川 学
	小林 正一		中垣内 勇夫
	廣部 康郎		山口 浩
伊藤 勉	高屋 幸一郎		
友田 直典	奥谷 清隆		
白崎 正純	森 勝義		



**8月1日からお使いいただく  
国民健康保険の保険証をお送りします**

● 問い合わせ 保険年金課 ☎50-3031

**国**

国民健康保険の被保険者証(保険証)は、一人に1枚ずつ交付されます。70歳以上の皆さんの保険証は、高齢受給者証を兼ねたものになっています。

**届け出、問い合わせ窓口**  
各総合支所市民課または保険年金課まで。  
**保険証の更新**  
8月1日に更新した保険証は、7月下旬に簡易書留で郵送します。

・新しい保険証は、24年7月13日現在で作成しています。行き違いで届いた場合は、お手数ですがお申し出ください。  
・期限切れの保険証は返還不要です。はさみなどで細かく切るなどして、確実に処分してください。  
平成25年7月31日  
※ただし、一部の人は有効期限が異なります。保険証に同封したチラシをご覧ください

**保険税**

国保を支えているのは、皆さんから納めていただいている保険税です。病気のけがをしたときの医療費に充てられる大切な財源です。納め忘れなどがないよう、ご協力をお願いします。



**平成24年度国民健康保険税納税通知書を  
7月17日(火)に発送します**

● 問い合わせ 課税課 ☎50-3023

**国民健康保険税Q&A**

- Q. なぜ保険税率を引き上げするのですか。  
A. ここ数年、総医療費が増え続け会計を圧迫してきています。保険税の引き上げを抑制するための財源としていた繰越金および基金が底をつくなど、支出に見合う収入が確保できなくなったためです。
- Q. 子どもが国民健康保険に加入していますが、加入していない私宛に納税通知書が送られてきました。どうしてですか。  
A. 国民健康保険の納税義務者は、加入者の属する世帯主になります。したがって、納税通知書は世帯主の名前で送付されます。

**平**

平成24年度は、国民健康保険税の税率が改正になりました。今回の改正により、一人当たりの平均保険税は負担増となります。

- Q. 私はすでに国民健康保険を抜けて会社の保険に加入しましたが、どうして納税通知書が送られてきたのですか。  
A. 会社の健康保険に加入した月はいつですか。4月から会社の保険に加入した月の前月までは、国民健康保険の課税対象になります。(例：6月に会社の保険に加入した場合は、4、5月分が課税対象)  
また、当初の納税通知書には、7月6日以降に脱退手続きをされたものは反映されていません。その分は、8月中旬に計算され、改めて通知します。



**開催**  
event information

**豊かな自然や名跡を満喫  
越前・日本海ハイ！ウオークツアー**

30km、16kmコースのほか、初心者も安心の7kmコースがあります。詳しくは下記までお問い合わせください。

**と き** 9月22日(土・祝)・23日(日)  
7:30受付8:15出発式

**コース** 22日「越前コース」  
(松岡河川公園集合)  
23日「日本海コース」  
(三国運動公園集合)

**費用** 一般1,500円  
高校生以下500円

**申込方法** 市役所または実行委員会窓口にある申込用紙に記入のうえ、郵便振込で参加費を納入

**申込締切** 8月21日(火)

※当日会場での申し込みも可  
※参加費には、記念品、傷害保険料を含みます。なお、参加を取り消されても参加費はお返しできません

**問**越前・日本海ハイ！ウオークツアー実行委員会事務局(福井坂井地区広域市町村圏事務組合内) ☎20-5050 ☎20-5058

**相談料は不要  
くらしなんでも相談会**

法律問題をはじめ、日ごろ暮らしの中で困っていることを、弁護士や金融の専門家などがお応えします。みなさんお気軽に相談に来てください。

**と き** 7月29日(日)  
**と ころ** 高椋公民館

**問**ライフサポートセンター  
☎0120-629-417

**「水の探検隊」バスツアー  
下水道の役割を理解しよう**

下水道普及啓発事業として、「水の循環」をテーマに各施設を見学します。

**と き** 8月2日(木)  
10:00～16:00

**と ころ** 山久保上水場  
県内水面総合センター  
九頭竜川浄化センター  
県産業廃棄物処理センター

**対 象** 県内在住の小・中学生  
(小学3年生以下は保護者同伴)

**定 員** 80人(先着順)

**費用** 200円(保険料・昼食付)

**申込方法** 7月17日(火)～27日(金)の間に、電話かホームページで下記へ

**その他** 連絡バスを運行します。申し込み時にご確認ください

**問**(公財)福井県下水道公社  
☎82-4660  
http://www.fukui-swc.jp

**泳ぎ方を楽しく学ぼう  
小学生水泳教室**

春江町水泳協会の会員が丁寧に指導します。ぜひお越しください。

**と き** 7月29日(日)  
9:00～10:00  
8月5日(日)、12日(日)  
14:00～15:00

**と ころ** 春江B&G海洋センター

**対 象** 坂井市内の小中学生

**費用** 100円/回

**申込方法** 各回2日前までに電話か直接下記へ

**その他** 参加については、保護者の承諾を得ること

**問**春江町体育協会 ☎51-4242

**“もしも”のために  
普通救急講習会を開催**

突然のけがや病気で倒れた人のために、応急手当の方法を学んでおきましょう。

AED(自動体外式除細動器)の使い方や心肺蘇生法、止血法が無料で受講できます。講習後には修了証を交付します。

**と き** 7月22日(日)

**と ころ** 嶺北金津消防署  
**対 象** 本市やあわら市に在住、通勤または通学する中学生以上の人

**定 員** 約30人

**申込方法** 開催日の2日前までに電話、FAX、メールで下記へ

**問**嶺北金津消防署  
☎73-0119 ☎73-5195  
✉kanazu@reihoku-fd.jp

**夏休みはみくに図書館へ  
本とイベントを楽しもう**

夏休みは友達を誘って、みんなで図書館に来てね。

**◎昭和のラベル展**  
～甦る三国の商店街～  
**と き** 7月20日(金)～  
8月31日(金)

**◎夏休み！未来館☆図書館探検**  
**と き** 7月25日(水)  
8:45～11:30  
**対 象** 市内の小学3～6年生  
**定 員** 15人(申込必要)

**◎おはなしきしゃばっぼ**  
～あいうえお話会三国教室～  
**と き** 8月4日(土)10:30～  
**と ころ** みくに図書館2階研修室

**◎アニメ上映会**  
**と き** 8月25日(土)13:30～  
**と ころ** みくに図書館2階研修室

**問**みくに図書館 ☎81-2900

**夏を楽しみたい人へ  
マリンスポーツ体験教室**

ヨット、ウインドサーフィン、カヌーの体験やクルーザー、プレジャーボート&バナナボートの試乗ができます。中学生以下は保護者同伴でお越しください。

**と き** 8月5日(日)  
10:00～16:00

**と ころ** 三国ヨットハーバー  
サンセットビーチ

**費用** 一般(市内)2,000円  
(市外)3,000円  
学生1,000円  
※小学生以下は無料  
※保険料、昼食代含む

**定 員** 50人(先着順)

**申込方法** 電話で下記へ

**問**三国ヨットクラブ事務局  
☎080-6365-8326



**リサイクル**  
recycle information

**ゆずります** ハンドマッサージ機、洋服ダンス(高180巾105奥60)、簾戸、漬物桶と重石、学習机とイス・子ども用食事イス(木製 高いもの)、生垣用バリカン、五目盤(囲碁)

**ゆずってください** 家庭用トラクター、戦前の布(布団地、ふろしき、着物、小布、ポロ)、電子ピアノ、家庭用精米機(100V)、自動あんま機(座れるもの)、大人用自転車

**申込方法** 電話で下記まで  
※無償の品物のみ取り扱います  
※掲載期間は3カ月(自動継続はしません)

※品物の細かい指定はできません  
※掲載品は掲載者が保管

**問**市民生活課 ☎50-3030

**ふるさと山中夏まつり**

**山中温泉では、7月25日から8月24日の一か月間、夏まつりが開催されます。**

メイン会場である長谷部神社の境内では、「富くじ」や巫女による「湯立神楽の奉納」、「獅子太鼓」、「輪踊り」などが行なわれます。他にも、神社の周辺には夜店縁日やテント市が立ち並び、「コマまわし」や「紙芝居」などもあります。鎮守の杜の昔懐かしい夏まつりをご家族でお楽しみ下さい。

**と き** 7月25日(水)～  
8月24日(金)  
19:45～21:30

**と ころ** 山中温泉(長谷部神社～ゆげ街道～菊の湯・山中座)

**問**山中温泉観光協会  
☎0761-78-0330

**食卓に  
もう一品！** **食生活改善推進員の  
かんたん料理レシピ**

**作り方**

- ① 米は普通に炊く。ご飯に刻んだ梅肉1/2量を混ぜる。
- ② 豚もも肉に塩コショウし、片栗粉を振っておく。
- ③ エノキの根本を切っておく。ネギはエノキの長さに切る。
- ④ 豚肉で③を巻く。残ったネギは小口切りする。
- ⑤ フライパンにごま油をひき、④の肉の巻き終わりを下にして焼き始める。転がして肉の表面に色がついたら、酒を振ってふたをし、蒸し焼きにする。3等分か4等分にし、①のご飯の上に乗せる。
- ⑥ 残りの梅干しの種を取り、まな板の上で叩き、ポン酢しょうゆを混ぜる。
- ⑦ ⑤のご飯の上の肉巻きに⑥のソースをかけ、小口切りにしたネギを散らす。

**夏バテを防止しよう！**

暑い夏は食欲が落ち、冷たい麺類などの炭水化物に偏りがちですが、それだけ食べていても夏バテ予防にはなりません。炭水化物を効率よく消化、吸収するためにはビタミンB1、B2やクエン酸の働きが必要です。また、ビタミンB1、B2はアリシンと食べると吸収がよくなります。

今回のメニューはビタミンB1、B2を多く含む豚肉とエノキ、クエン酸を多く含む梅干し、アリシンを多く含むネギを組み合わせました。夏バテ対策に、ぜひお試しください。

**問**健康長寿課 ☎50-3067

**坂井地区食生活改善推進員**

栄養成分/1人分	
エネルギー	397kcal
タンパク質	15.3g
脂質	7.0g
塩分	1.0g

**材料/4人分**

米	2合
豚もも肉す切り	180g(12枚)
エノキ	1袋
万能ねぎ	1束
ごま油	適宜
酒	少々
梅干し	2個
ポン酢しょうゆ	大さじ1
片栗粉	少々

**豚肉のネギとエノキ巻き丼**



**お知らせ**  
information

**『消費者カクイズ』  
抽選でエコグッズを進呈！**

賢い消費生活を送るためにクイズ形式で楽しみながら知識を深めましょう。

■消費者カクイズ⑩■

Q. 消費者センターで解決できる相談はどれですか。全部選んでください。

ア) サラ金で借りた借金の返済が厳しく、返済のために借金をしていたらどんどん借金が増え、生活ができなくなった

イ) 訪問販売で業者から買った布団を返したい

ウ) 社債を買い取りたいという業者がいたから買ったが、その後連絡が取れなくなってしまった

エ) 妹が家出したから探したい

応募方法 はがきに①答え②郵便番号・住所③氏名④年齢を書いて下記へ送付

応募先 市民生活課  
〒919-0592  
坂井町下新庄1-1

応募締切 8月3日(金)  
市民生活課 ☎50-3030  
※6月号の答え…イ

**有害鳥獣駆除を実施します**



市では、農作物の被害拡大を防ぐため、猟銃を使った有害鳥獣の駆除を行います。当日朝7時までの農作業や散歩は控えるなど、事故防止にご協力ください。

地区	実施日	問い合わせ
三国(加戸)	7月21日(土)	三国総合支所 地域振興課 ☎82-8904
	7月28日(土)	
	8月4日(土)	
	8月11日(土)	

**プールで楽しく泳ごう  
春江のプールが開館**

春江B&G海洋センタープールと春江幼児水泳プールが開館します。小学生未満は保護者と一緒にプールに入ってください。

とき 7月20日(金)～  
8月20日(月)  
10:00～16:00(毎時50分から10分間休憩)

費用 中学生以下100円  
高校生以上200円  
(市外の人は2倍)

春江体育館 ☎51-4242  
春江B&G海洋センター  
☎51-6166

**8月11日(土)は花火大会  
体育施設の開館時間を変更**

花火大会が順延になった場合、開館時間も合わせて変更します。

施設名	開館時間
三国町内の体育施設	9:00～17:00
三国町内の学校体育施設	一般開放 しません

三国体育館 ☎82-4686

**笑顔を守る小さな意識  
夏の交通安全県民運動**

「飲酒運転しない!させない!」を合言葉に、普段からしっかりと意識して行動しましょう。

とき 7月21日(土)～30日(月)  
※7月21日(土)は一斉街頭活動日です

重点推進項目
①子どもと高齢者の交通事故防止
②若者による迷惑性の高い爆音・暴走行為など無謀運転の追放
③飲酒運転の根絶
④全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
⑤交通安全新3S(シルバー・スロー・シー)運動の推進

北陸三県統一スローガン  
さわやかに 夏を走ろう 北陸路  
安全対策課 ☎50-3525

**募集**  
invite information

**18歳以上27歳未満対象  
平和を守る自衛官に**

年齢は平成25年4月1日現在のものです。なお、自衛官候補生(男子)の受付は年間を通じて行っています。詳しくは下記までお問い合わせください。

◎自衛隊一般曹候補生

受付期間 8月1日(水)～  
9月7日(金)

試験日 9月17日(月・祝)

◎自衛官候補生(女子)

受付期間 8月1日(水)～  
9月7日(金)

試験日 9月23日(日)～26日(水)  
のうち指定する1日

自衛隊福井募集案内所  
☎24-3702

**団体見学しませんか  
龍ヶ鼻ダムの中を解説**

団体見学の申し込みを受け付けています。詳しくは下記までお問い合わせください。

福井県龍ヶ鼻・永平寺ダム統合管理事務所  
☎67-2841 ☎67-2846  
☒ryudam@pref.fukui.lg.jp

**目指せ消防士!  
一緒に「安心」支えよう**

嶺北消防組合では、平成25年度採用の消防士を募集します。

受験資格 昭和60年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人で、高校卒業程度の学力を有する人

受付期間 7月25日(水)～  
8月15日(水)

試験日 一次試験 9月16日(日)  
二次試験 10月下旬予定

採用予定 8人  
嶺北消防本部総務課 ☎51-8433  
☒http://www.reihoku-fd.jp

**刑務官採用試験  
9月23日(日)に実施**

区分	受験資格	申込期間
刑務A・B	昭和58年4月2日～平成7年4月1日に生まれた人	インターネット 7月24日(火)～ 8月2日(木)
刑務A・B(社会人)	昭和47年4月2日以降に生まれた人	郵送・持参 7月30日(月)～ 8月7日(火)

※願書配布は6月20日(水)～  
福井刑務所庶務課人事係  
☎36-3220  
〒918-8101福井市一本木町52

**一生の思い出に!  
成人式を自分たちの手で**

平成25年1月に開催する成人式の実行委員を募集します。9月ごろから10回程度、主に平日の夜に会議を行い、企画や当日の運営をします。

思い出に残るすばらしい成人式を、自分たちの手で創りあげてみませんか。

対象 平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれの市内在住または住んでいたことのある人

定員 20人程度  
申込方法 電話またはメールで下記まで

生涯学習スポーツ課  
☎50-3162  
☒gakusyu@city.fukui-sakai.lg.jp

**浙江省の暮らしと文化  
写真コンテスト**

坂井市が交流を進めている嘉興市がある浙江省で、写真コンテストが行われます。浙江省で撮影した写真を応募してみませんか。

応募数 2点まで(組み写真も可)  
締切 8月30日(木)  
その他 詳細な要項、提出先は市ホームページまで  
総務課 ☎50-3010

**「旬」です!夏やさい!**

農産物直売所「いねす市」  
営業時間 7:00～18:00 (月曜日定休)

坂井地域交流センター「いねす」  
坂井市坂井町蔵垣内 34-14-1  
☎0776-72-7600

坂井地域交流センター「いねす」  
指定管理者 株式会社アイピックス  
福井市下馬 2丁目 101

平成24年4月開所  
社会福祉法人 かすみか丘学園  
生活介護事業 **ハーモニーかすみ**

食食付き  
創作・生産活動  
レクリエーション  
入浴サービス  
障がいをお持ちの方の  
日中活動の場です

☎919-0521  
坂井市坂井町下新庄18-11-1  
TEL: 66-8011

こちらは有料広告欄です

“こんな街があったらいいな”を実現しました。

**夢咲の街**  
SHIMOSHINJO

分譲開始 全35区画  
坪単価 **12.7万円～14.8万円**  
●販売価格:5,800,000円～34,000,000円 ●土地面積:136.12㎡(45.00坪)～748.74㎡(247.52坪)

【「夢咲の街」物件概要】●所在地/坂井市坂井町下新庄分譲地 ●土地面積/148.77～293.52㎡(45.00～88.78坪) ●建築条件/なし ●開発許可/第254-24-10号 ●地目/宅地 ●都市計画/未線引区域 ●用途地域/無指定 ●位置指定/なし ●建ぺい率/60% ●容積率/200% ●現状/宅地 ●設備/ガスプロパン、水道:公営水道、汚水:公共下水 ●引渡時期/平成24年8月 ●学区/東郷小、坂井中学校 ●備考/新自治会に加入・上下水道負担金45万円※水道メーターか入金200mm、下水道受益者負担金含む

販売主 **甲泰宮 建築株式会社**  
福井県知事許可(3)第1268号 社福井県宅地建物取引業協会会員  
〒910-0803 福井県福井市高柳町28-7-3 レインボービル6階  
TEL.0776-52-7707  
http://kinoe.jp/

販売代理 **ミスミ商事** TEL.(0776) 67-1836  
福井県知事許可(8)第793号 社福井県宅地建物取引業協会会員  
〒910-0302 福井県坂井市丸岡町丸岡2丁目113-1  
**春江宅建** TEL.(0776) 51-8622  
福井県知事許可(4)第1152号 社福井県宅地建物取引業協会会員  
〒919-0465 福井県坂井市春江町江留上町52

こちらは有料広告欄です





1歳になりました。ママにべったり  
おんねんさん、すくすく元気です！

高尾 悠帆ちゃん  
(1歳・坂井町上新庄)  
父:嘉之さん 母:実佳さん



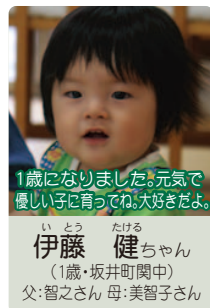
ケンケンバ大好き

奈須田 結月ちゃん  
(2歳・坂井町新大味)  
父:光洋さん 母:久美子さん



お兄ちゃんと仲良し！  
毎日元気いっぱい！

谷本 梨緒ちゃん  
(2歳・丸岡町一本田福所2区)  
父:和幸さん 母:尚美さん



1歳になりました。元気で  
懐かしいおっぱいで、大好きだよ。

伊藤 健ちゃん  
(1歳・坂井町関中)  
父:智之さん 母:美智子さん



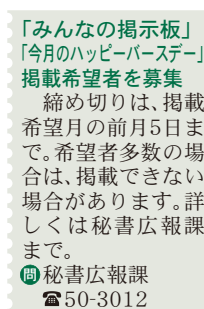
お姉ちゃんと遊ぶのが大好き♡  
これからも仲良くしてネ！！

玉森 崇児ちゃん  
(1歳・三国町沖野々)  
父:茂利さん 母:恵美さん



2歳になりました。  
お外で遊ぶのが大好きです。  
あしやべりも上手になったよ。

江端 煌斗ちゃん  
(2歳・三国町横越)  
父:佑介さん 母:陽佳さん



みんなの掲示板  
「今月のハッピーバースデー」  
掲載希望者を募集  
締め切りは、掲載  
希望月の前月5日ま  
で。希望者多数の場  
合は、掲載できない  
場合があります。詳  
しくは秘書広報課  
まで。  
秘書広報課  
☎50-3012



いっしょに笑って大きくなってね。

伊豆蔵 要太ちゃん  
(1歳・春江町中筋東)  
父:寿弥さん 母:博美さん

名前	年齢	行政区	名前	年齢	行政区
三国町／			小角 千代子	99	霞ヶ丘2区
岩永 一	42	汐見	坪田 未吉	93	舟寄5区
石黒 榮子	88	梶	北野 すさよ	100	野中山山王
浅井 幸信	82	新宿一丁目	高道 シゲ子	93	下久米田下
毛利 勝美	80	森町	葛西 長晴	69	北横地4区
長谷川 孝恵	81	米ヶ脇	林 榮子	75	新九頭竜2区
濱内 実	62	山岸	横山 茂	90	猪爪
石丸 六郎左工門	89	米納津	杉本 竜哉	20	北横地1区
下内 清	93	新保	北川 文昭	73	羽崎
五十嵐 美智子	79	宿			
多田 美代子	87	安島	春江町／		
桑田 千恵子	90	陣ヶ岡	山本 清信	74	江留小屋敷
菅田 源治郎	64	陣ヶ岡	水戸守 コヨシ	92	針原西
小嶋 和子	79	竹松	近藤 あい子	81	新為国
三知矢 忍い子	84	嵩	川崎 豊枝	84	江留上新町
竹内 清子	79	新保	長谷川 トキヨ	90	井向
林 光子	81	下野	長谷川 文男	81	井向
岡田 治雄	82	西今市	岩崎 要	83	正蓮花
柴山 瑠璃子	81	緑ヶ丘五丁目	伊藤 富士子	81	矢島
			久語 ユリ	90	定重
			中山 波留美	67	春日野
			石橋 まさ系	96	江留中
丸岡町／					
加藤 正成	82	乗兼	坂井町／		
前田 ふ須枝	87	東組	高嶋 隆博	37	下兵庫
大谷 ふじを	94	東二ツ屋	佐々木 イサヲ	103	朝日
児玉 千津子	91	今町	國京 厚	89	大味下
牧川 平三	67	山久保	深井 愛子	81	木部東
柳橋 モト	92	一本田福所2区			
池田 直昭	81	南横地2区			
武田 慎治	81	舟寄4区			
前田 輝夫	62	北横地1区			
林田 きくの	104	長寿園			
山本 高央	78	上長畝			

名前は全て人名漢字および常用漢字で表記しています。

「今月のハッピーバースデー」  
坂井チャンネル(092ch)にも掲載！  
誕生月の赤ちゃんが、コメント・  
写真付き(静止画)で登場します。  
ぜひお申し込みください。

市の  
すがた

人口	94,370人 (- 24, - 102人)
男	45,701人 (- 18, - 60人)
女	48,669人 (- 6, - 42人)
世帯数	30,056戸 (+ 20, + 309戸)

6月1日現在  
※( )内は前月比、前年比

厳粛さを演出する儀式空間—— アスピカホール

三国	坂井市三国町善善5-41-1 TEL(0776) 82-7120	丸岡	坂井市丸岡町一本田中31-9-1 TEL(0776) 67-6600	あわら	あわら市東善寺9-53 TEL(0776) 73-8900	森田	福井市八重巻町301 TEL(0776) 56-8600
----	-------------------------------------	----	---------------------------------------	-----	----------------------------------	----	---------------------------------

どこよりも感謝の心を大切にする企業へ…  
株式会社 アスピカ はくれん事業部 福井本部 ●福井市二の宮4-18-8  
TEL(0776) 25-8933

はくれん 検索

越中八尾おわら風の盆  
舞台演舞および講演会

富山県八尾では、毎年「おわら風の盆」が行われ、約25万人の見物客を魅了します。  
今回はその舞台裏を支える保存会をお迎えし、講演と演舞の披露を行います。入場無料ですので、どなたでもお気軽にお越しください。

とき 7月22日(日)  
13:30~15:30

ところ 三国社会福祉センター大ホール

講師 古川 克己氏  
(富山県民謡越中八尾おわら保存会)

☎(一社)三国會所 ☎82-8392

サンセットクルーズ  
日本海の夕日を眺めて

日本海に沈む夕日を眺めながら、東尋坊と雄島へのクルージングを楽しんでみませんか。

とき 7月22日(日)からの  
毎週土日(ただし8月11日、12日は休航)  
毎回、日没の約1時間前に出発

ところ 三國湊座集合

費用 1,500円(小学生以下は半額)

☎三國湊座 ☎81-3921

薬に関する疑問を解決  
第4回おくすり教室

小児に合った薬の使い方や飲ませ方について、大人と比較しながらわかりやすく説明します。みなさまからの相談や質問もお受けします。

とき 8月9日(木)  
15:00~16:00

ところ 薬事情報センター(福井大学病院前水仙薬局2階)

定員 20人  
費用 無料  
講師 薬剤師 木村 嘉明氏

申込方法 電話、FAX、メールで下記へ申し込み

☎(社)福井県薬剤師会薬事情報センター  
☎61-6566 FAX61-6561  
✉fpa-di@fukuyaku.or.jp

みんなの里海を守る  
レンジャー体験教室

漁師さん、海女さんと一緒に、米ヶ脇の豊かな里海の自然を体験しませんか。

とき 7月29日(日)  
9:00~14:00  
※荒天でも実施

ところ 三国ヨットハーバー付近

対象 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)

定員 40人  
費用 500円(昼食、用具レンタル、保険料含む)

申込締切 7月25日(水)

☎米ヶ脇里海を守る会  
☎090-3290-7695 FAX82-6918

心の教育講演会  
「家庭の羅針盤」

次代を担う子どもたちの豊かな心を育むために、私たちができることを考えてみませんか。参加費は無料、申し込み不要ですのでお気軽にお越しください。

とき 8月2日(木)19:30~

ところ たかむく古城ホール(高椋公民館4階)

講師 和田 周平氏  
(和田教育研究所)

☎青少年育成坂井市民会議事務局(生涯学習スポーツ課内)  
☎50-3162

8月11日(土)~8月16日(木) 早期ご予約受付中

お盆期間限定 特別メニュー

商品を3,500円以上ご注文いただき、お引き取りにいらした方に 500円進呈

大桶を返却していただいた方に、さらに 500円進呈 (小桶は300円進呈)

1,000円もお得です!!

丸桶商品にはお値い物付き!! 全商品寿司桶使用!

江戸寿司 丸岡店 (有)エアサービス  
営業時間 9:00~19:00  
注文受付時間 8:30~19:00  
☎0120-67-7060 丸岡北横地40-17-9 TEL.67-7000 FAX.67-7071

お花のこともなんでもお任せ下さい。

ご贈答花束 アレンジメント 季節の花鉢

薬の生産・販売 胡蝶蘭 花輪

全国発送致します

花は心のごちそうです。〒919-0503 坂井市坂井町長屋70-3  
TEL 0776-50-1878 / FAX 0776-50-1879  
(有)瀬戸生花 http://www.setoseika.com





①江戸時代の手習本 「妙海寺、正智院、御用宅、口銭役(所)」。商家や寺など三国湊の事物が連なる「三国湊尽くし」②いろいろな往来物 往来とは往復する手紙のこと。手紙の形式を利用して初歩の教育を行う書物として、寺子屋などで広く用いられました③小学読本 明治7年アメリカで普及していたウィルソン・リーダーを翻訳したもの④国語読本 尋常小学校用 坪内逍遙著 明治34年

今も昔も勉強の手本となる教科書 読めばその時代の背景が目に浮かぶ

明治5年(1872)の学制発布により近代教育制度が始まりました。「邑に不学の戸なく、家に不学の人なからしめん事を期す」と唱え、次々と小学校が設置されました。

ただ小学校がなかった江戸時代には、往来物や教訓書、漢籍など身分や職業に応じ実さまざまな書物が教科書として利用されてきました。中には、町名や屋号など身の回りの単語を綴った、地元ならではの手習本も多く、生活に密着した言葉を特に選んで指導した様子がうかがえます。

学 制発布以後10年ほどは、教科書を自由に選ぶことができませんでした。当時、文明開化の影響もあって、外国著書の翻訳本が多く使われています。中でも人気があったのが『小学読本』で「凡世界に、住居する人に、五種あり(中略)日本人は、亜細亜人種の中なり」とはじまり、どこか異国情緒を思わせる挿絵も見られます。

その後、教科書の開申制度を経て、明治19年には検定制度を導入。教科書は文部大臣の検定を受けたものに限られることになりました。この中には明治時代の作家、坪内逍遙が著した『国語読本』のように、文学的表現等で高く評価される検定教科書も登場。福井県でも採用されました。

明治36年、国定教科書が導入され、文部省が統一した内容の教科書を全国一律で用いることとなりました。この期間に特徴的なのが「サイタ サイタ」で始まる『小学国語読本』(昭和8年)です。表紙・挿絵が華やかな色刷りとなりました。その一方で、「ヘイタイ ススメ」など、軍国主義的な内容も多く盛り込まれています。

戦後、昭和23年には新しい検定教科書制度がはじまり、現在に至っています。

先月号に掲載した「外縁付紐式装裱文銅鑲」の写真は、レプリカではなく本物です。お詫びして訂正します。

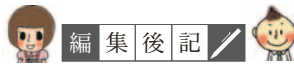
純な旅



水も空気もきれいな場所をホタルはちゃんと分かっているんだよ。——おじさんはそう言って笑った。

だから今年もまた、ここに来た。変わっていないことを確かめたくて。おじさんに会えるような気がして。

(丸岡町山久保)



編集後記

▼親不知を抜いたら、頬がパンパンに腫れています。痛みと口がうまく動かせないせいで、ご飯も食べれないし元氣も出てこない。こんな些細なことですが、「当たり前」の大切さを痛感しました。(尚) ▼チュー…とゼリー食をする(尚)。大きな体をシユンとさせる姿に、健康と無事とありがたさを実感。▼無事と、日常に感謝して、わが家でも作ってみようかな、『どう動きま表』。(純)